

# 大阪障害フォーラム(ODF) 第14回定期総会

障害者権利条約を障害者の暮らしに反映させていくことを目標として結成した大阪障害フォーラムの、第14回目の定期総会・記念講演のご案内をさせていただきます。昨年2022年8月に、はじめての「障害者権利条約対日審査」がジュネーブで行われ、9月には日本の障害者施策について多くの提言を含んだ「総括所見」が出されました。

今年の記念講演では、これを踏まえて「総括所見が語りかけるもの」というテーマで、日本障害フォーラム(JDF)の副代表をしておられる藤井克徳(かつのり)さんをお招きして講演をしていただきます。

たくさんのご参加をお願いいたします。

◆日程：2023年6月17日(土)

◆時間：13:30～16:00(来場・ズーム)

◆会場：大阪市立 天王寺区民センター

◆資料代：500円(来場者のみ、ズーム参加者無料)

◇13:30～総会 \*ズーム参加の方の資料送付はありません

◇14:30～記念講演「総括所見が語りかけるもの」

こうし ふじい かつのり  
講師：藤井 克徳さん

(日本障害フォーラム(JDF)副代表/日本障害者協議会代表)

- ・全体手話通訳 & 要約筆記あり(会場のみ)
- ・来場・ズームとも、事前申込不要

6.17ズームQR



ID&パスワードからの入室の場合は  
ズームトップページから「参加」→入力を

ミーティングID  
867 4739 6177  
パスコード  
303458

■記念講演講師 ふじい かつのり 藤井 克徳さん



1949年福井県生まれ

東京都立小平養護学校に教諭として勤めながら、共同作業所全国連絡会(現・きょうされん)の設立に携わる。

日本障害フォーラム(JDF)副代表、日本障害者協議会(JD)代表の他、内閣府・障害者政策委員会委員長代理などを兼務。

<最近の著作>

『私たち抜きに私たちのことをきめないで 障害者権利条約の軌跡と本質 (JD ブックレット 1)』 やどかり出版(2014年)

『えほん障害者権利条約』共著 汐文社(2015年)

『いのちを選ばないで—やまゆり園事件が問う優生思想と人権』共著大月書店(2019年)

(※)「総括所見」とは

障害者権利条約に批准した国は、国内での条約の実施状況を国連に報告し、審査を受ける義務があります。審査は、国連の障害者権利委員会が行います。委員会は、日本政府が提出する報告の他に、市民社会からの情報(パラレルレポート)、を踏まえ、「建設的対話」と呼ばれる委員会と日本政府による質問と回答を経て、勧告である総括所見を採択します。2014年に日本が権利条約を批准してから初めての国連審査が2022年に行われました。国連障害者権利委員会から日本に向け、17の法制度への評価(総括所見)、90以上の勧告という、多くの問題提起が行われています。

●会場(大阪市立天王寺区民センター)

住所:大阪市天王寺区生玉寺町 7-57

地下鉄 谷町線「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅  
から徒歩約2分

地下鉄 谷町線「谷町九丁目」駅  
から徒歩約8分

大阪シティバス「天王寺区民センター」  
停留所すぐ



連絡先:大阪障害フォーラム(ODF)事務局

大阪市東成区中道 1-3-59 大阪府福祉情報コミュニケーションセンター 3F

e-mail: network03@nifty.com (T) 06-6748-0646 (F) 06-6748-0673